

FRAME
ARMS GIRL
MULTI ASSEMBLE MECHANICS UNIT

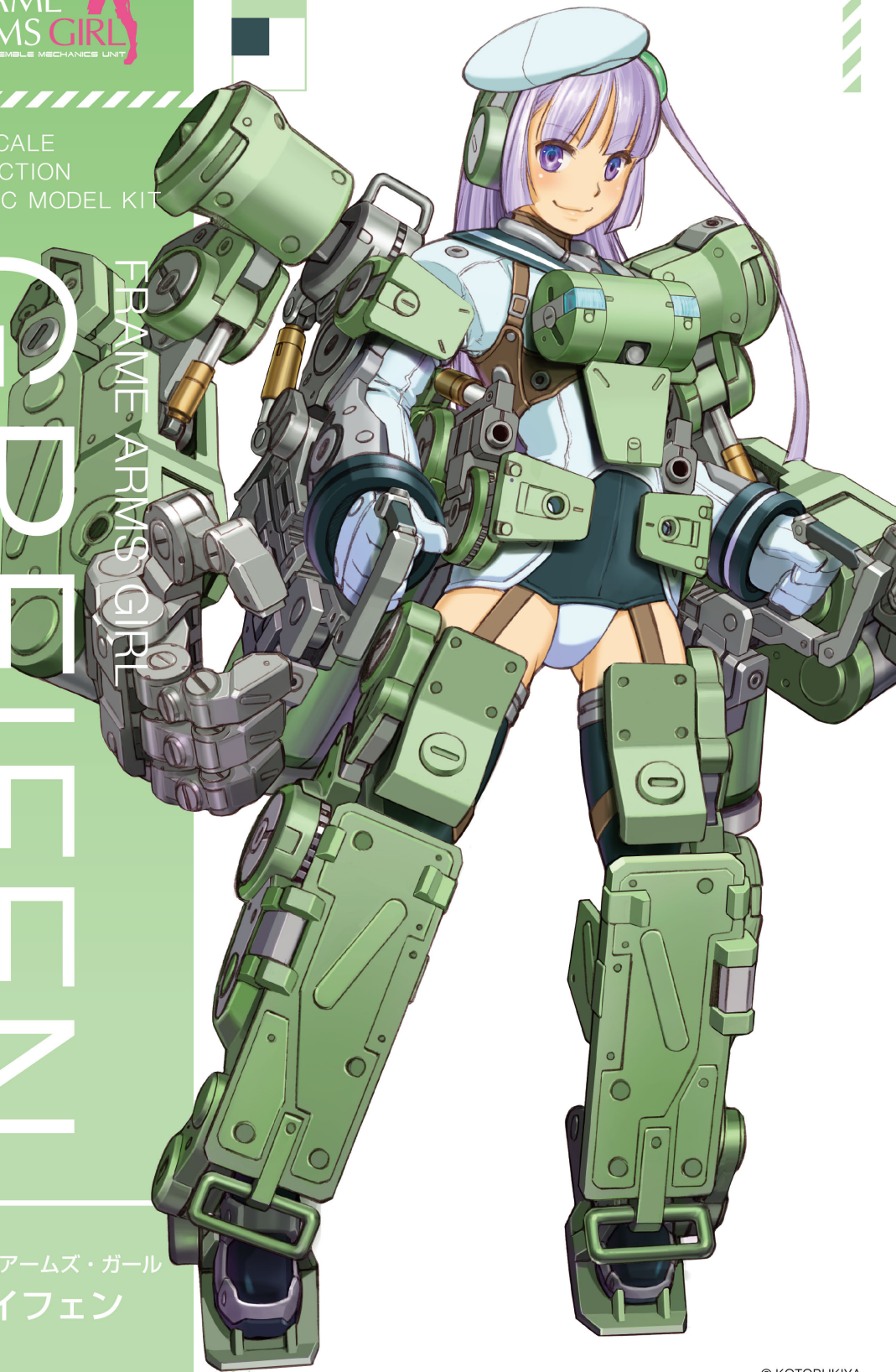


NON SCALE
FULL ACTION
PLASTIC MODEL KIT

GRIFEN

FRAME ARMS GIRL

フレームアームズ・ガール
グライフェン



© KOTOBUKIYA

CRAFTSMANSHIP
KOTOBUKIYA

FRAME
ARMS GIRL

MULTI ASSEMBLE MECHANICS UNIT



GREIFEN



シリーズコンセプト

- ・マルチカラーキット仕様、タンポ印刷済みのフェイスパーツで、塗装せずに組んだだけでも完成します。
- ・フレームアームズ・ガール各機体との頭部、腕部、脚部等の互換性を確保しています。
- ・発売中の M.S.G ウェポン・ヘヴィウェポン、フレームアームズと組み合わせる楽しみができます。

Knife



Machine
Gun

Rocket
Launcher



FRAME ARMS GIRL and FRAME ARMS Designed by 木下ともたけ

FRAME
ARMS

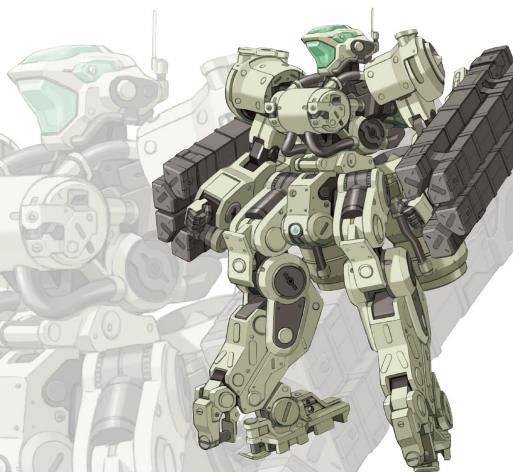
フレームアームズはコトブキヤが提案するオリジナルロボットメカニック商品。中核となる素体（フレーム）に外装（アーマー）を装着することによって、様々なデザインのロボットを簡単に組み上げることができ、さらに共通素体・外装の組み換えにより無限のバリエーションを造ることが出来ます。

EXF-10/32 グライフェン

EXF-10/32（グライフェン）は、海底作業用特殊重機「EXF-10」を戦闘用に改修した FA である。

Reスフィア計画に先立ち行われた新型汎用重機開発計画において、各国の技術グループから複数のコンセプトプランが提出された。

その中の一つである「EXF プラン」に、本機の原型を見ることが出来る。



⚠ 注意

必ずお読みください。

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行なってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには充分注意してください。
- ぶついたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

■組み立てる前に必ずお読みください。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。
(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等でお買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

【パーツの接続について】

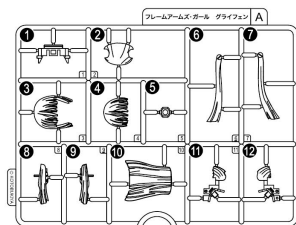
当キットの組み立てはハメ込み式ですが、別売りのプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。

※ABS製パーツの接着には、ABS用接着剤をご使用ください。

フレームアームズ・ガール グライフェン/パーツリスト

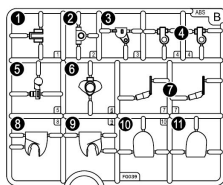
パーツA

(スチロール樹脂: PS)



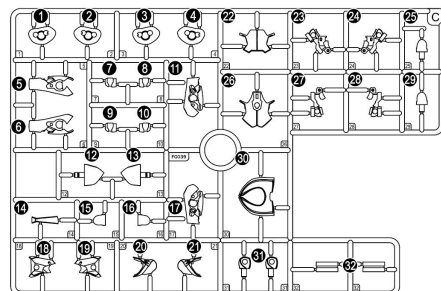
パーツB

(ABS樹脂: ABS)



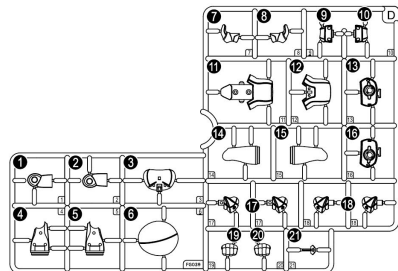
パーツC

(スチロール樹脂: PS)



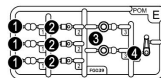
パーツD

(スチロール樹脂: PS)



パーツE

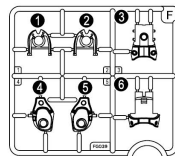
(POM樹脂: POM)



※パーツE①、E②は1つ余ります。
予備としてご使用ください。

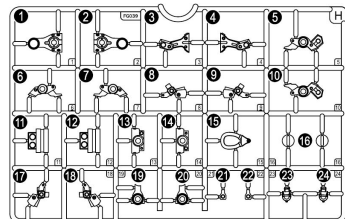
パーツF

(スチロール樹脂: PS)



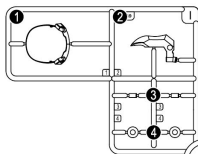
パーツH

(スチロール樹脂: PS)



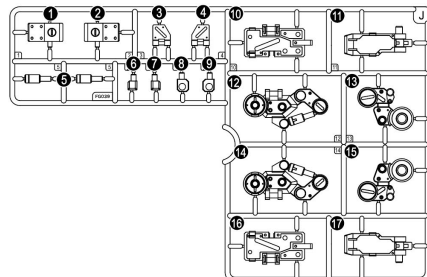
パーツI

(スチロール樹脂: PS)

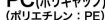
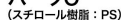
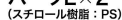


パーツJ

(スチロール樹脂: PS)

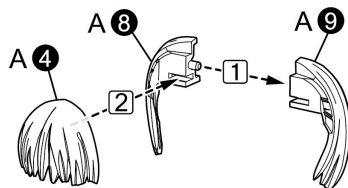


(スチロール樹脂：PS)

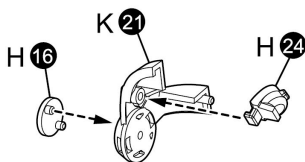


素体状態の組み立て

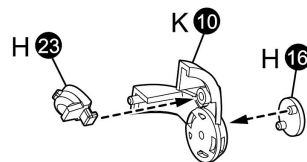
1 頭部の組み立て



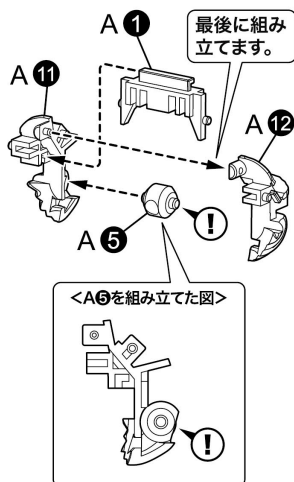
2



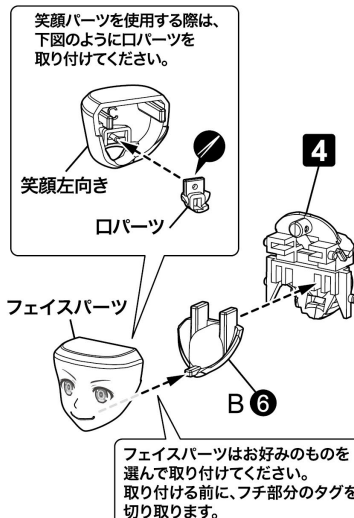
3



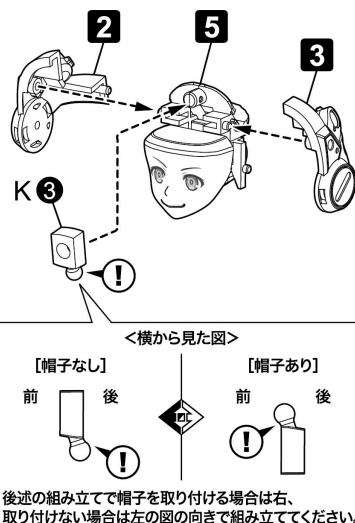
4



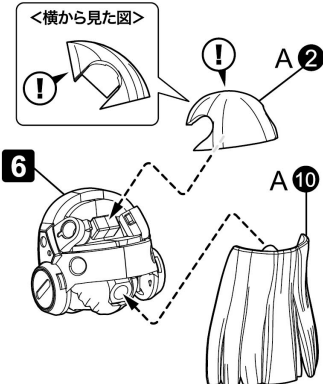
5



6

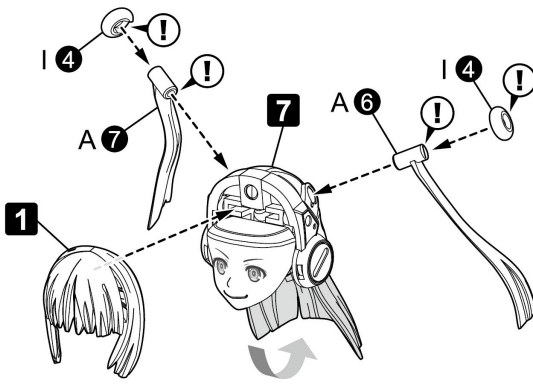


7

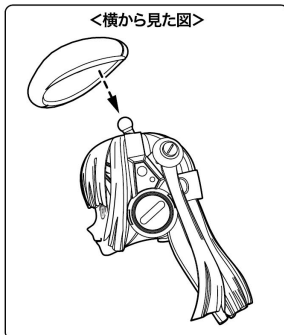
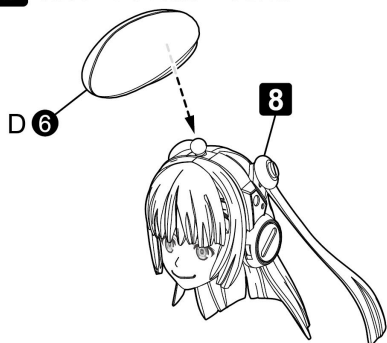


8 〈帽子なし頭部の完成〉

※帽子なし頭部を組み立てる場合は、この項で完成です。
帽子あり頭部を組み立てる場合は、9に進んでください。

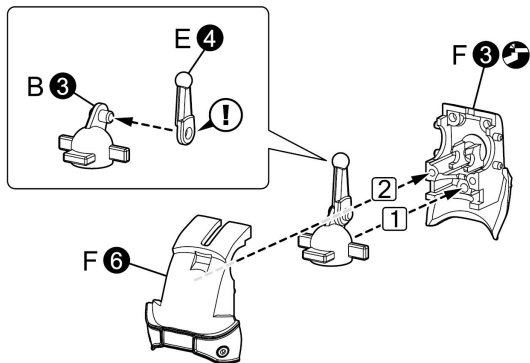


9 〈帽子あり頭部の完成〉

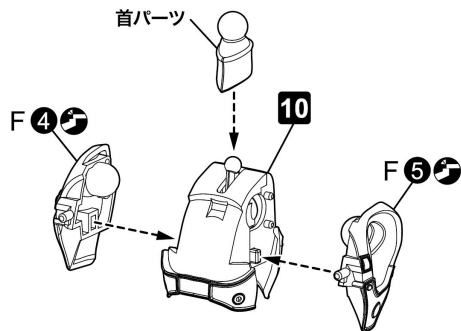


※写真を参考に、帽子の角度を調整してください。

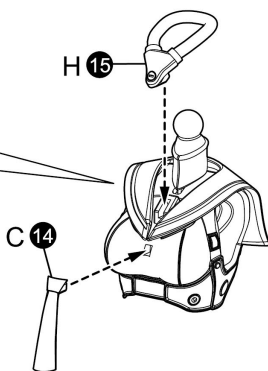
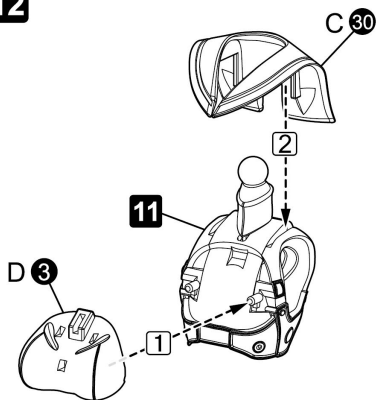
10 胴体の組み立て



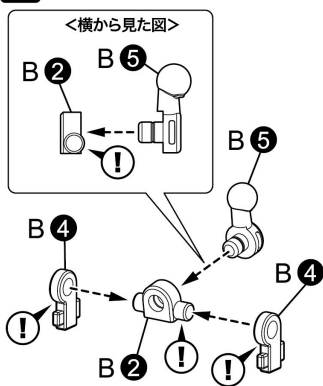
11



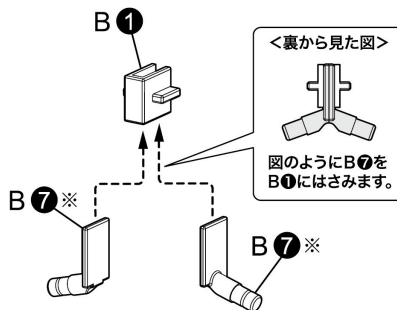
12



13

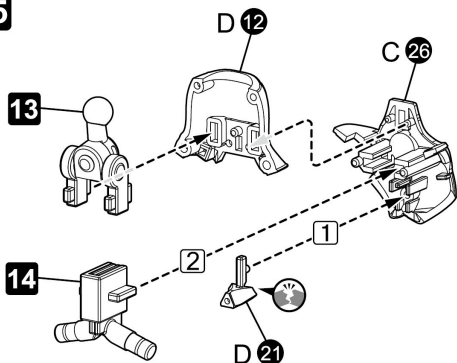


14



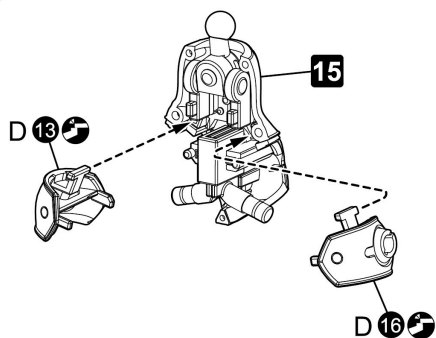
※ゲートをきれいに切り取ります。

15

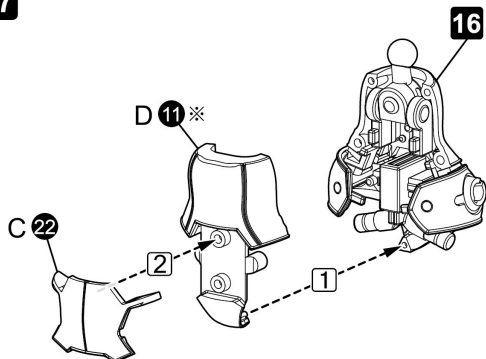


※誤ってパーツの一部を切り取らないよう注意。

16

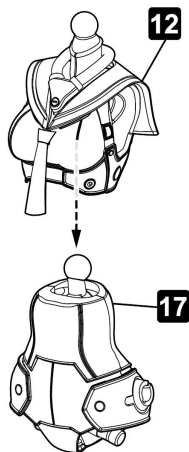


17

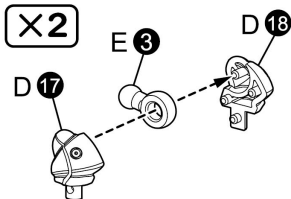


※各パーツとの干渉を避けながら組み立ててください。

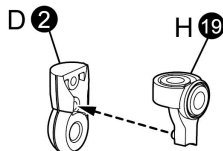
18 〈胴体の完成〉



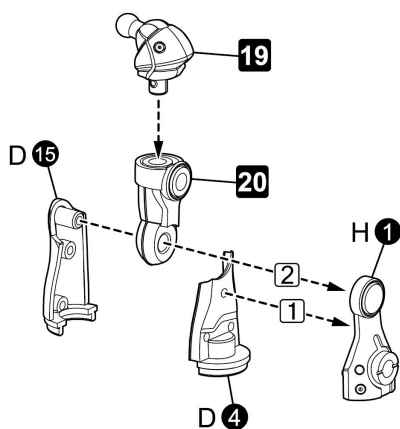
19 腕部の組み立て



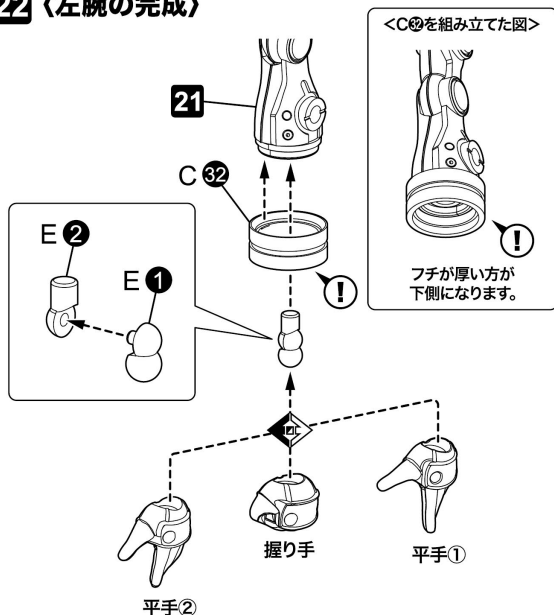
20



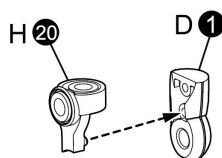
21



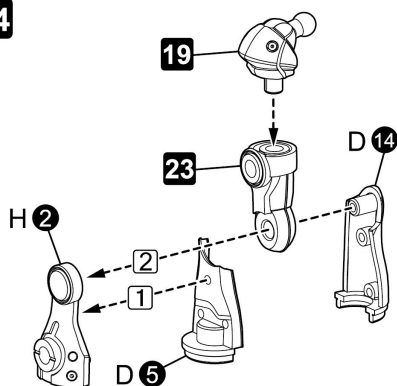
22 〈左腕の完成〉



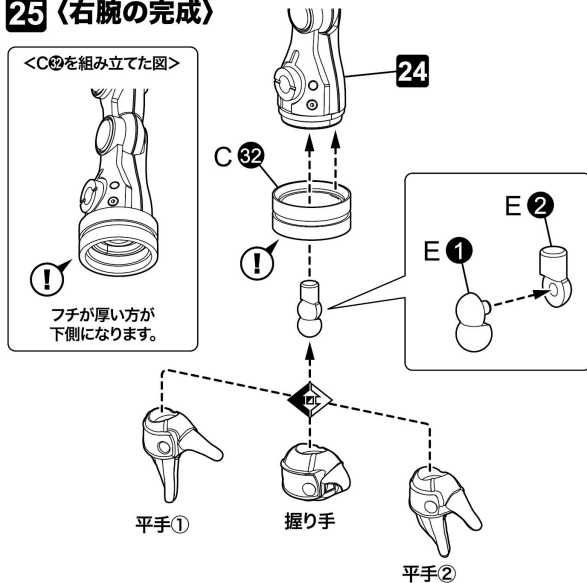
23



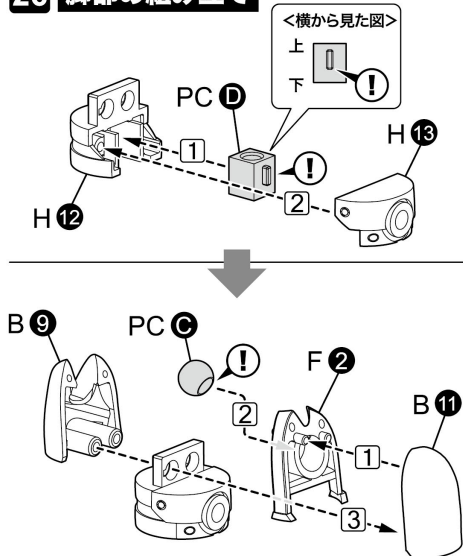
24



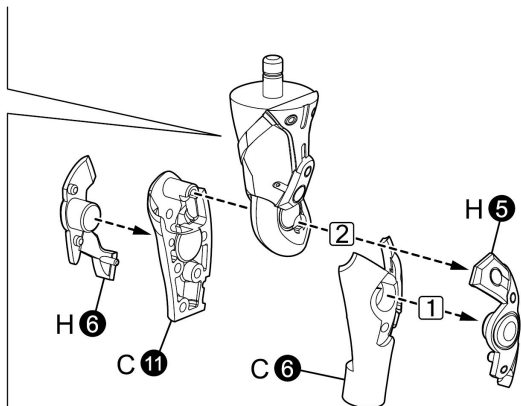
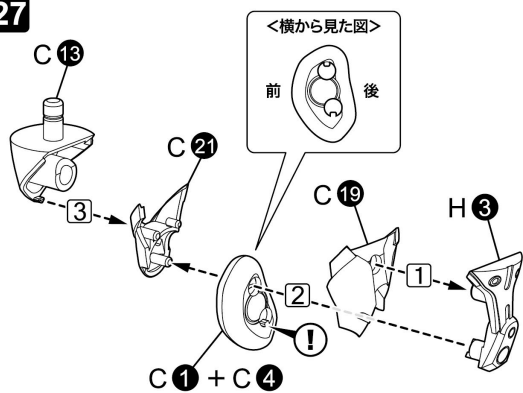
25 〈右腕の完成〉



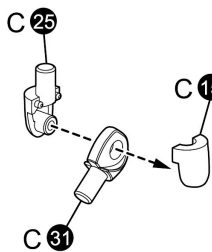
26 脚部の組み立て



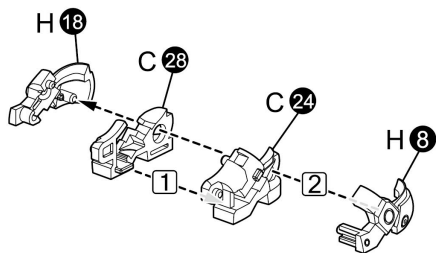
27



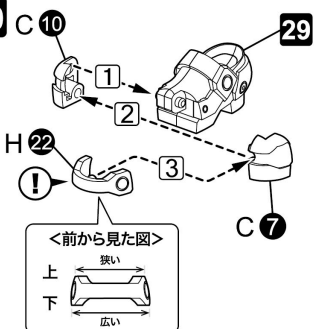
28



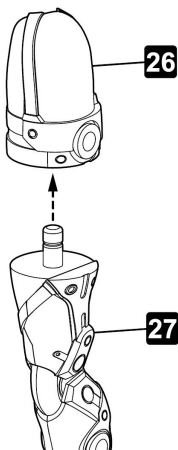
29



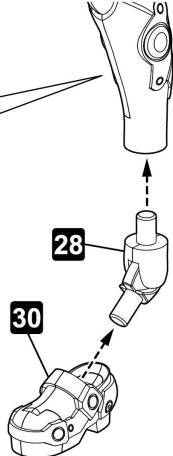
30



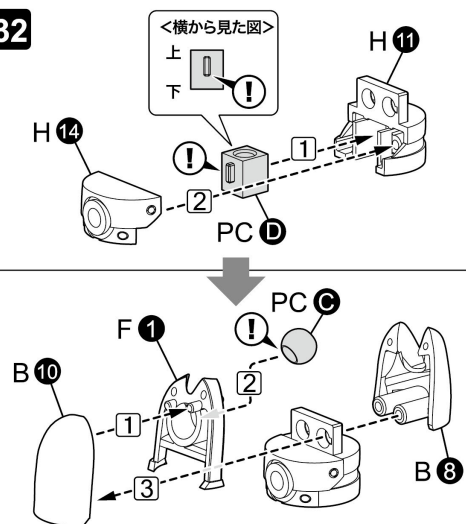
31



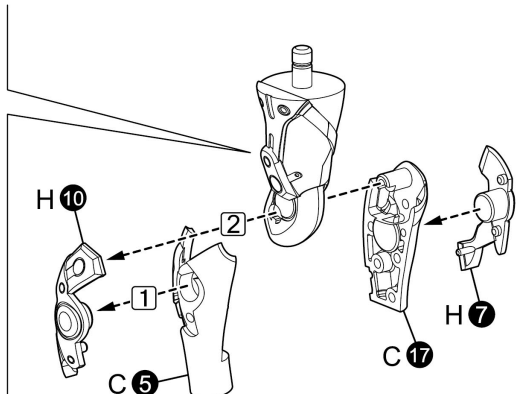
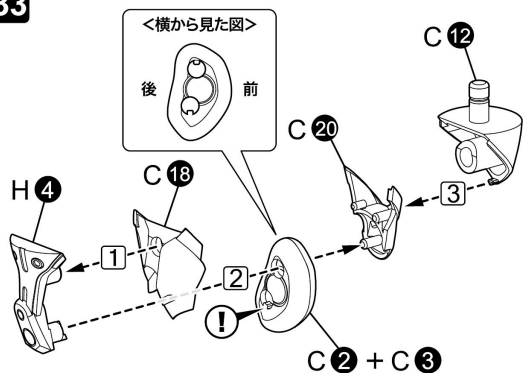
<左脚の完成>



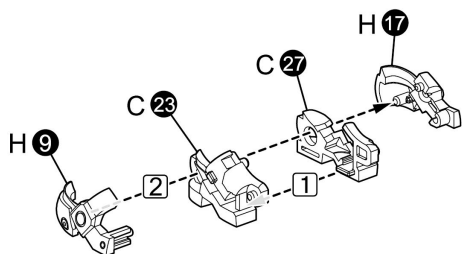
32



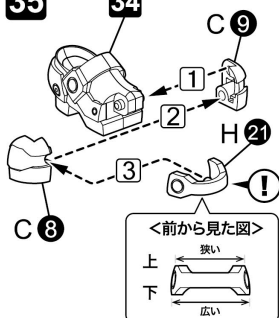
33



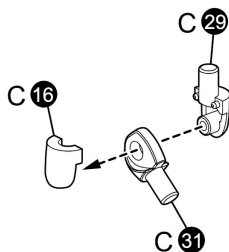
34



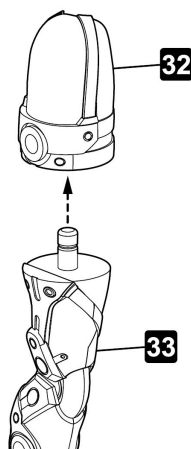
35



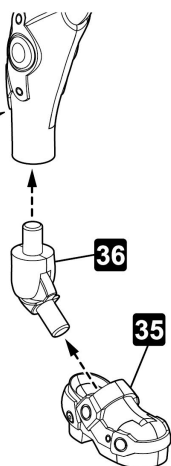
36



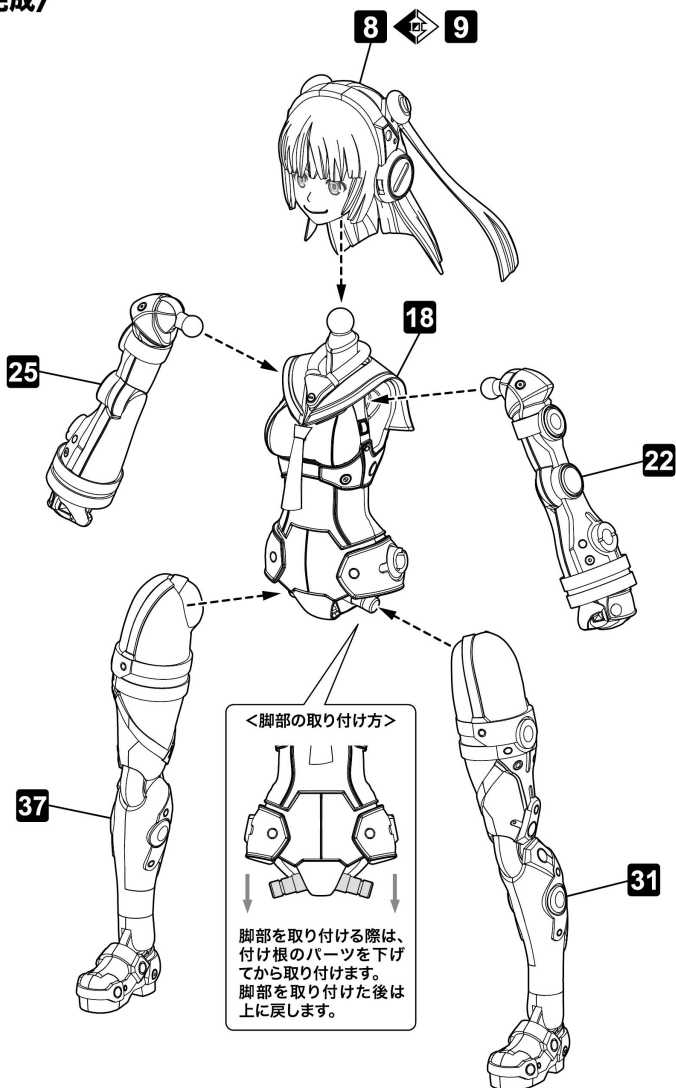
37



《右脚の完成》

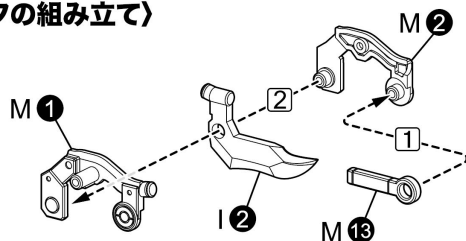


38 《素体状態の完成》

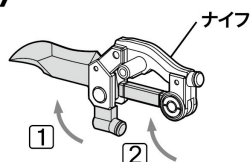


武器の組み立て

〈ナイフの組み立て〉

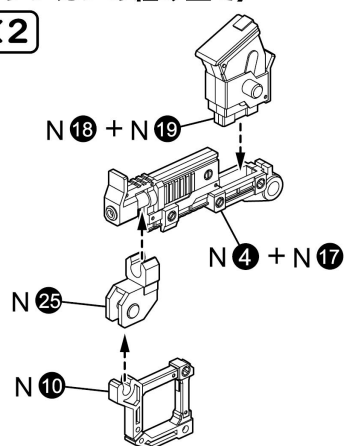


〈ナイフ・展開状態〉



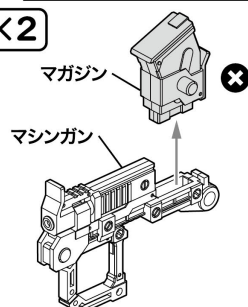
〈マシンガンの組み立て〉

×2

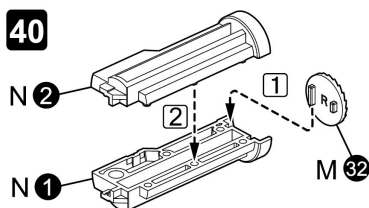


39 ロケットランチャーの組み立て

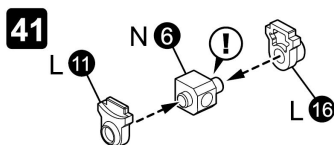
×2



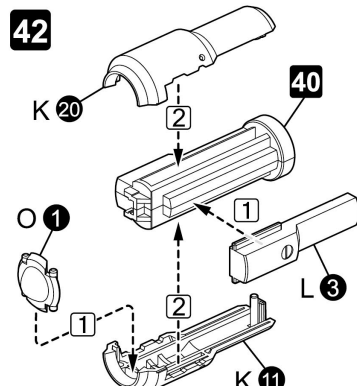
40



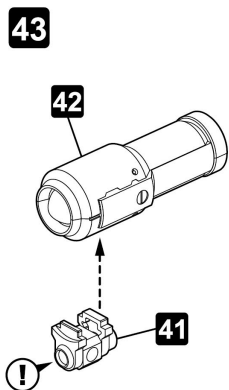
41



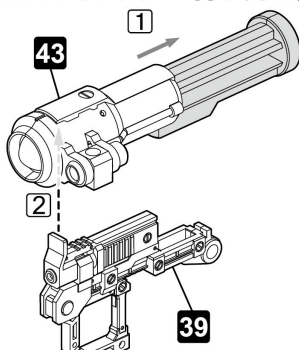
42



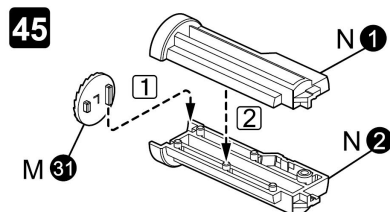
43



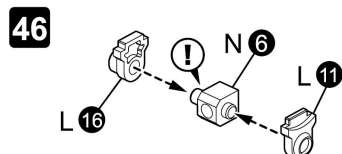
44 〈ロケットランチャー・右手用の完成〉



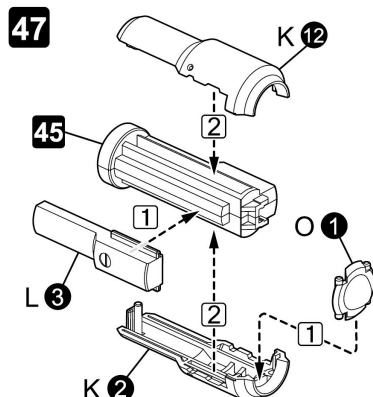
45



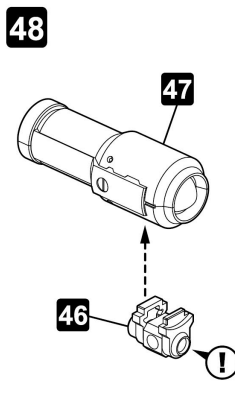
46



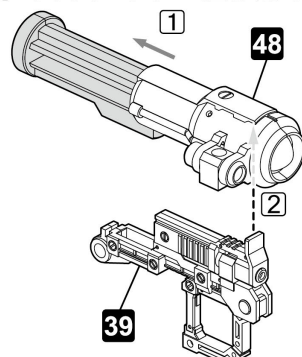
47



48



49 〈ロケットランチャー・左手用の完成〉

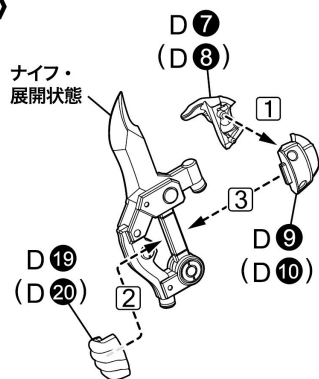


武器の持たせ方

※武器を持たせた後は、図2、図3を参考に手首を交換してください。

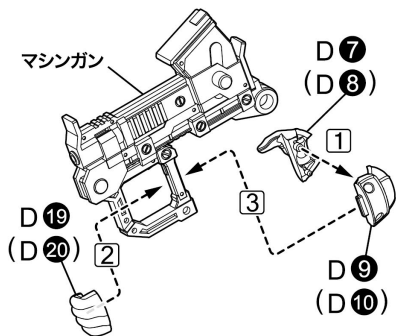
※図は左手に持たせる場合の説明になります。右手に持たせる場合は、() 内のパーツを使用してください。

〈ナイフ〉

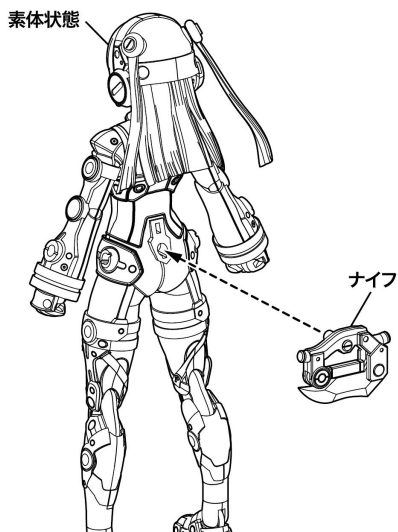


〈マシンガン・ロケットランチャー〉

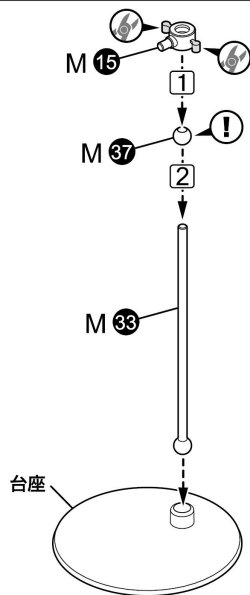
※ロケットランチャーも同様に持たせます。



ナイフの取り付け方



展示ベースの組み立て



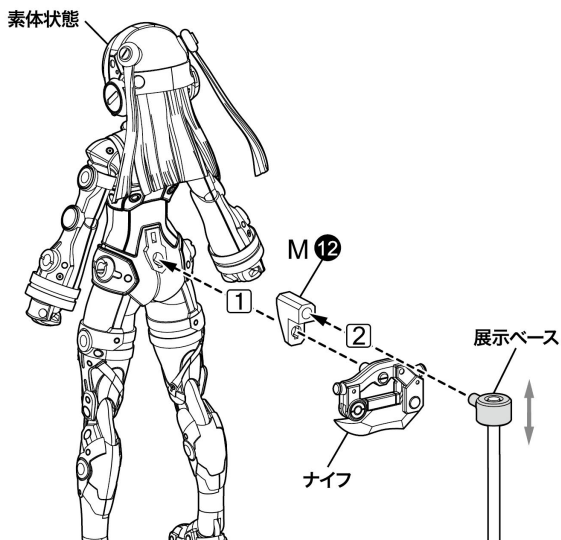
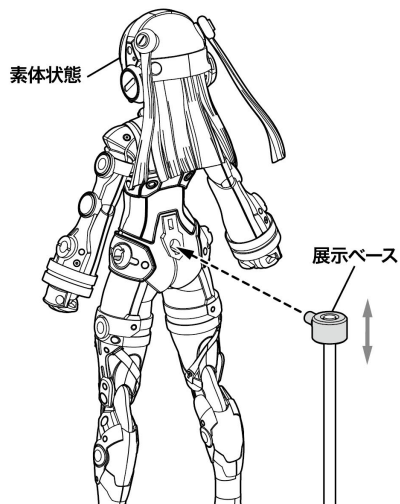
不要なゲートを切り取ります。

〈展示ベースの使用法〉

※接続部は上下に動かすことができます。

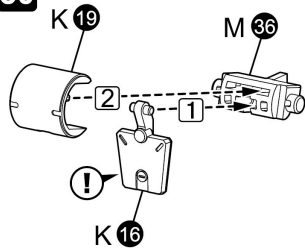
※本体のポーズに合わせて、接続部の高さを調節してください。

※ナイフを同時に取り付ける際は、右図のように組み立ててください。

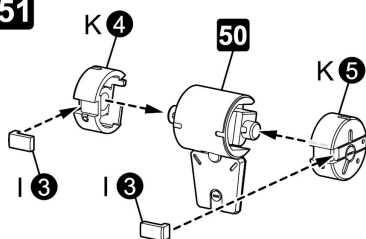


武装状態の組み立て

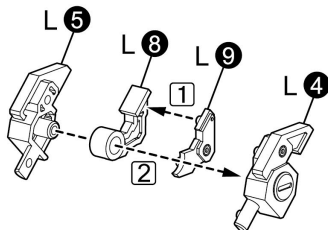
50



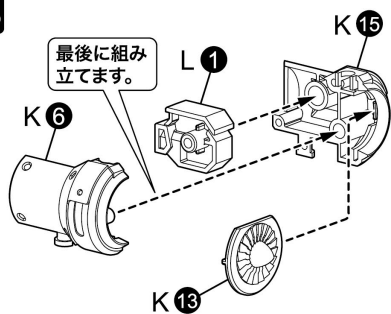
51



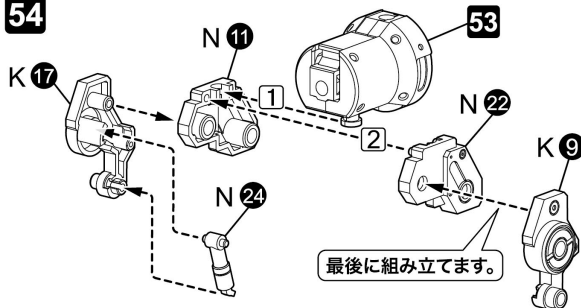
52 ×2



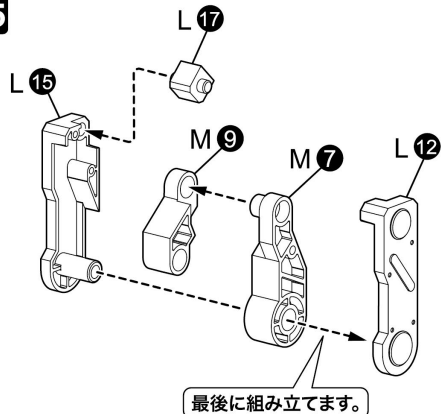
53



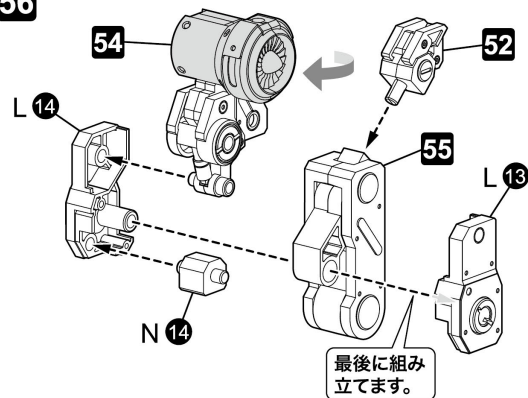
54



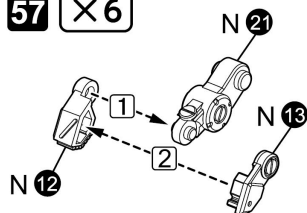
55



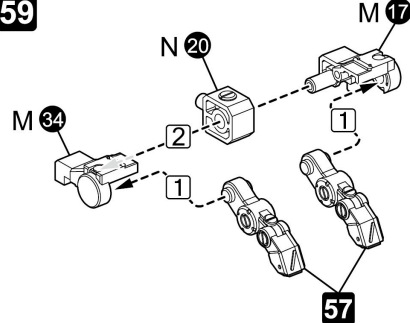
56



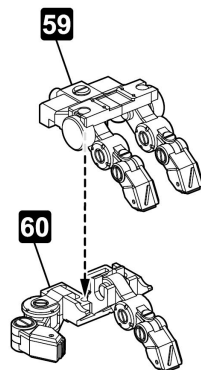
57 ×6



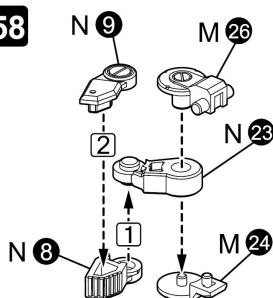
59



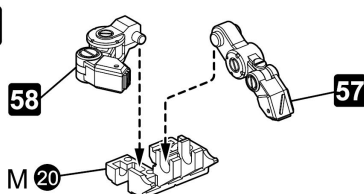
61



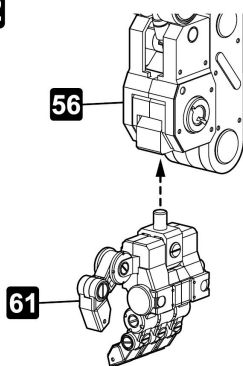
58



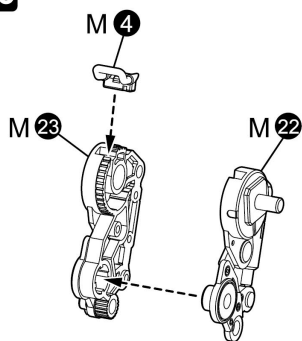
60



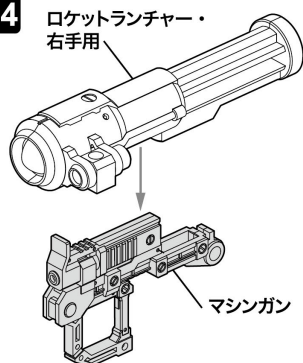
62



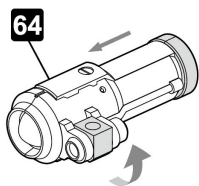
63



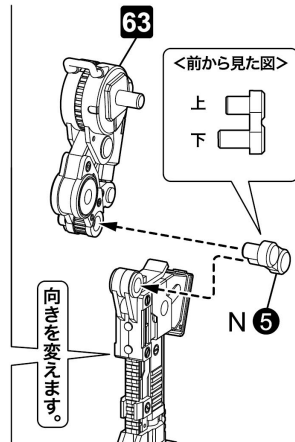
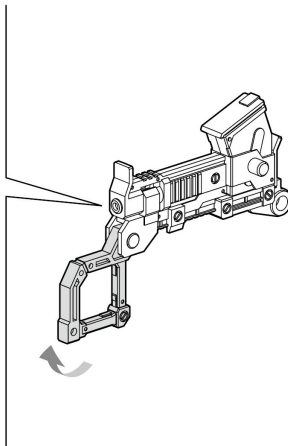
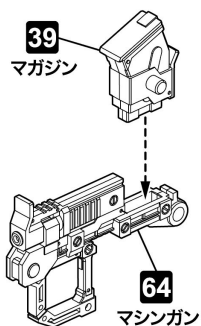
64



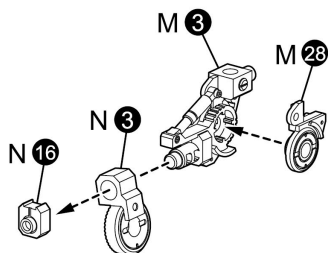
65



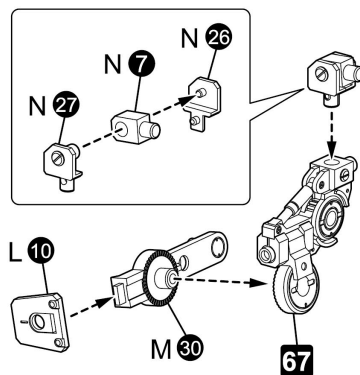
66



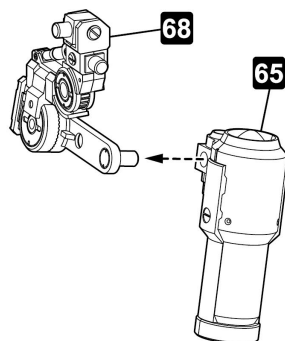
67



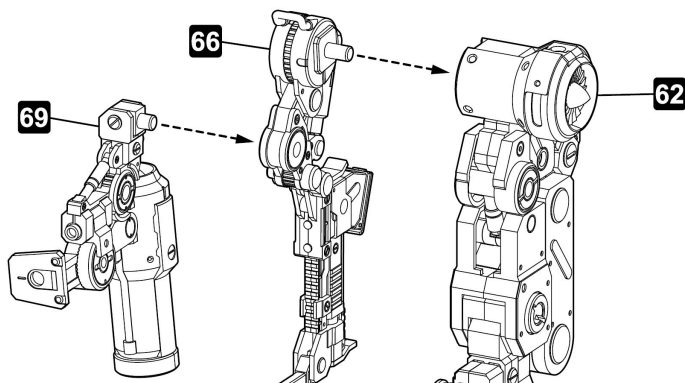
68



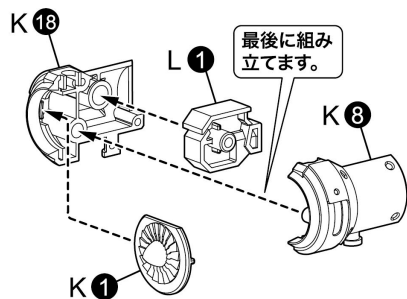
69



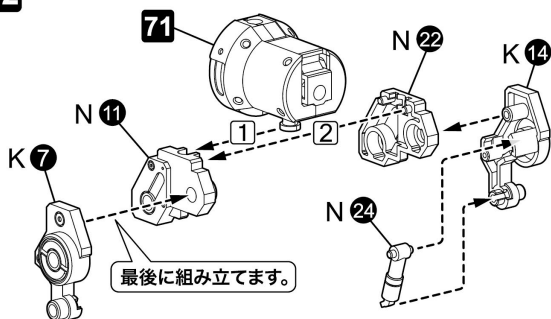
70



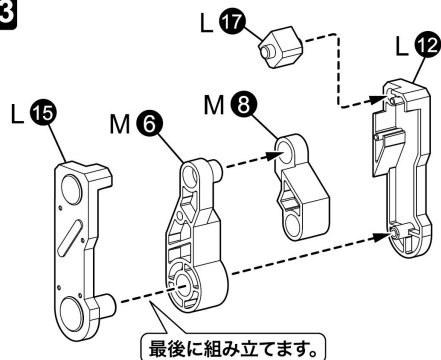
71



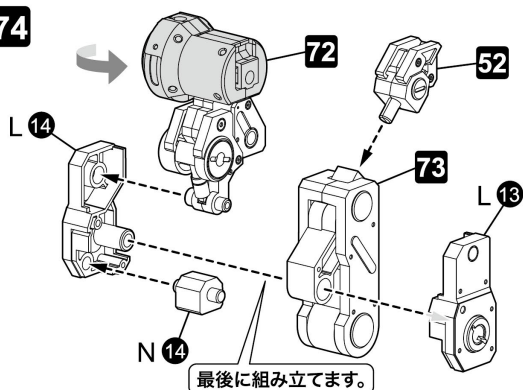
72



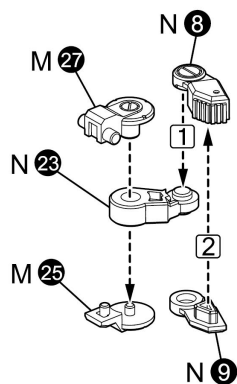
73



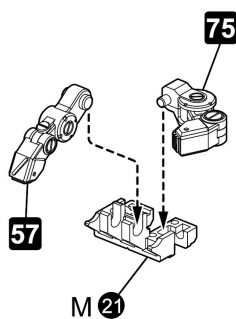
74



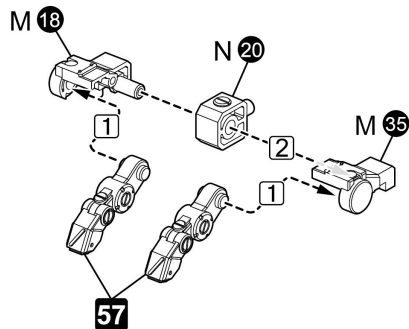
75



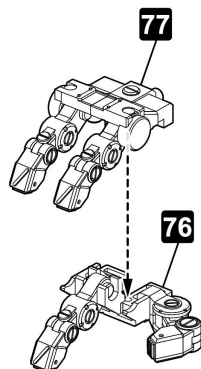
76



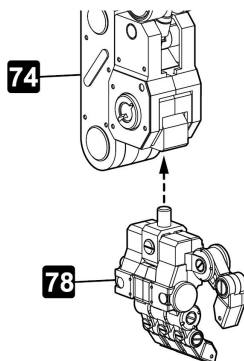
77



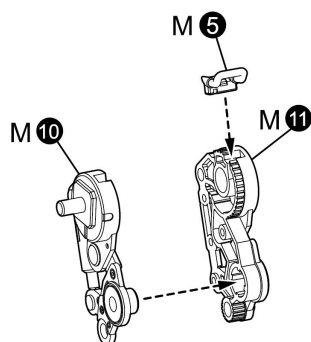
78



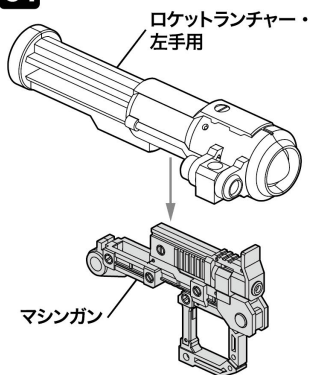
79



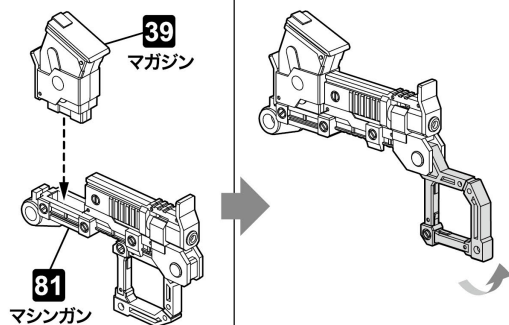
80



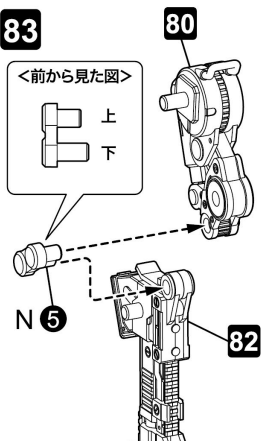
81



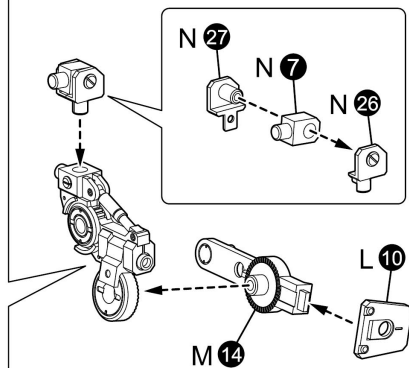
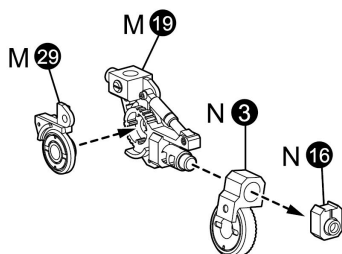
82



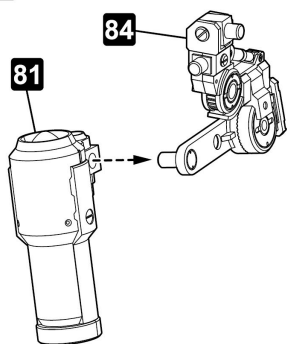
83



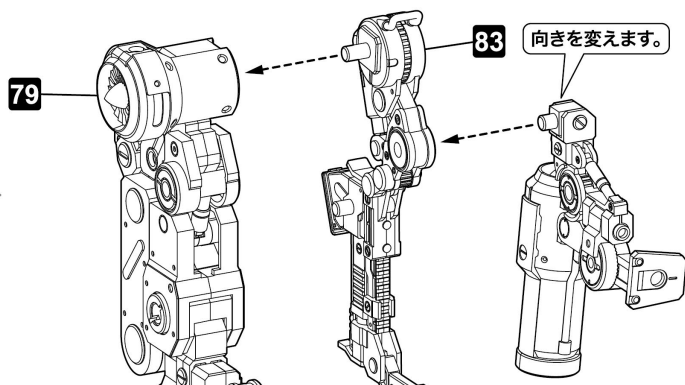
84



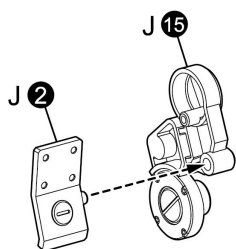
85



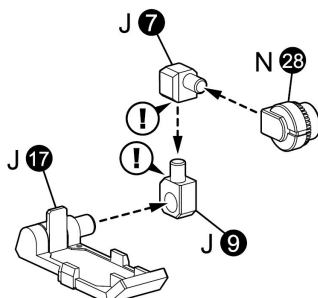
79



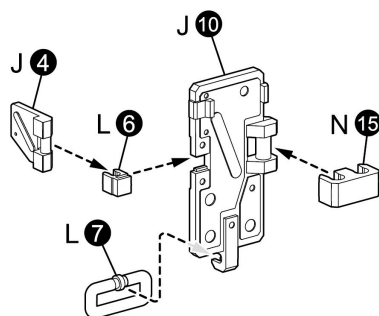
86



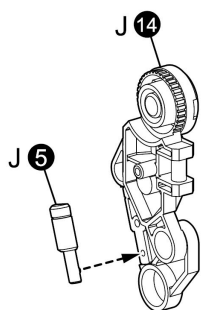
87



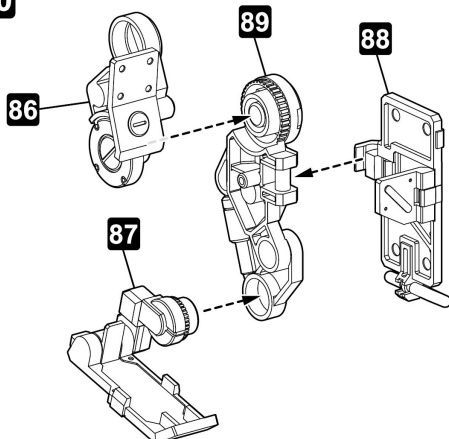
88



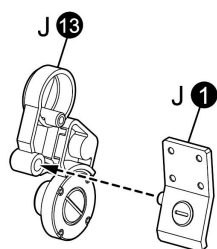
89



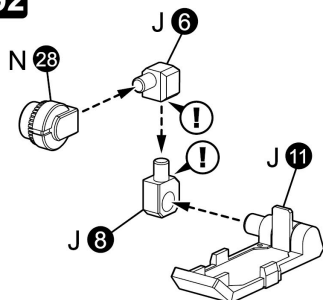
90



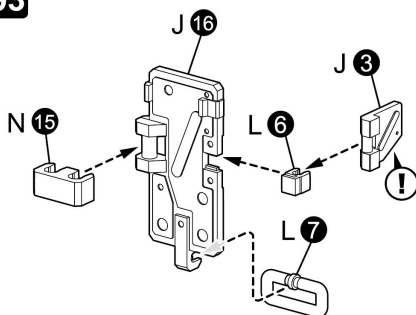
91



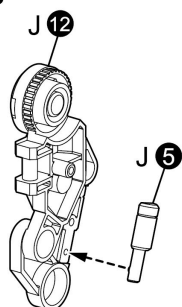
92



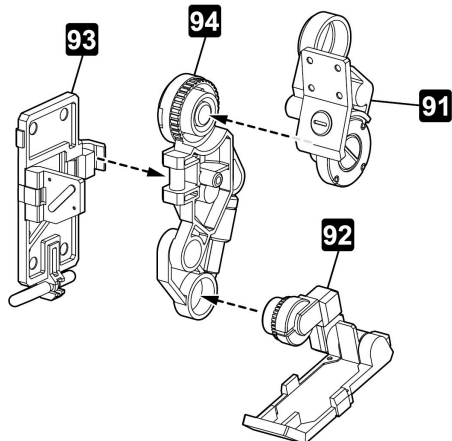
93



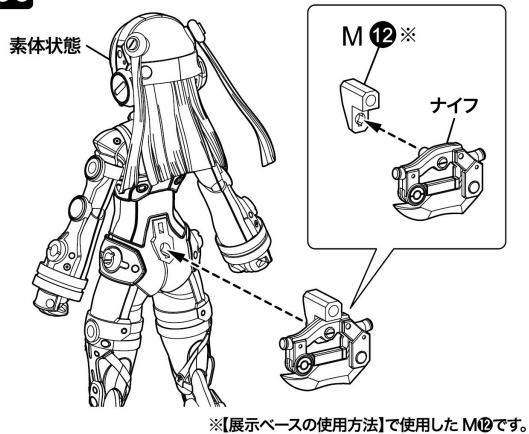
94



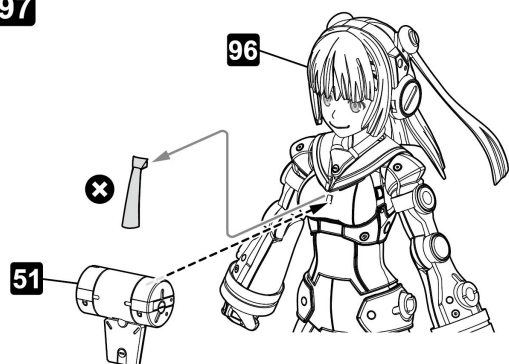
95



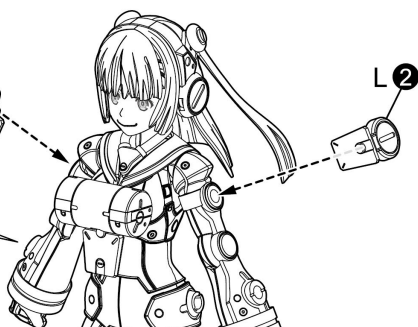
96



97



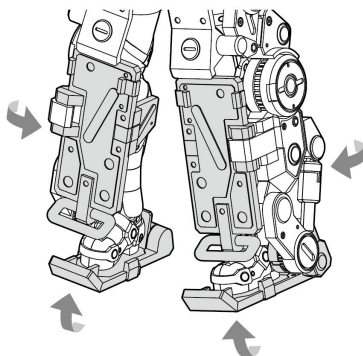
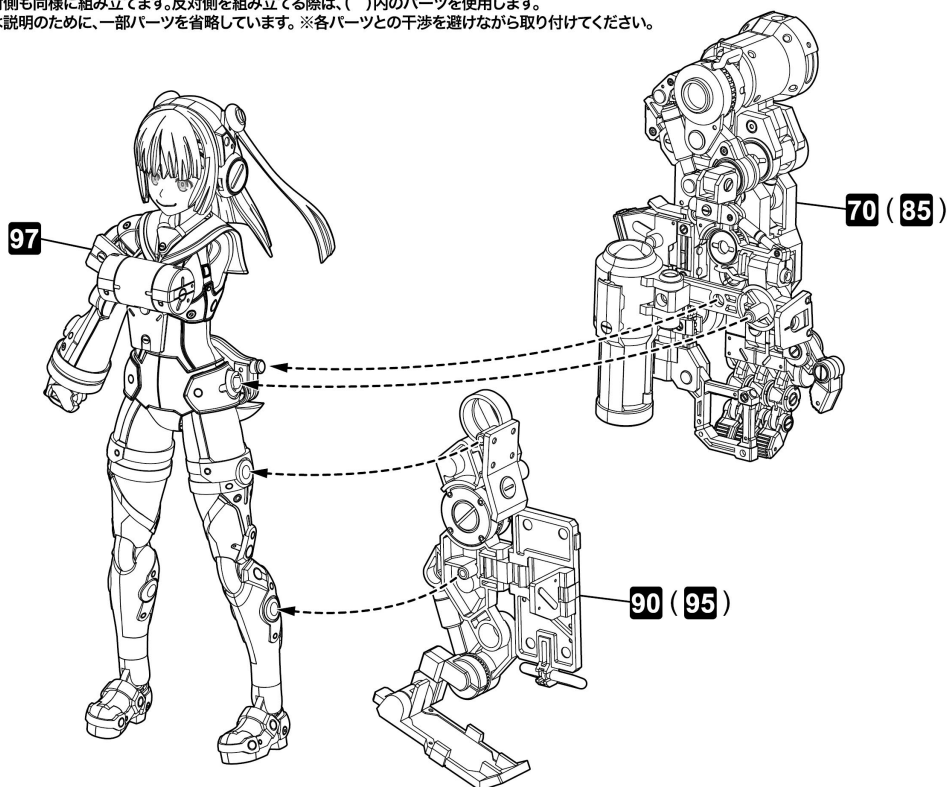
L 2



98

※反対側も同様に組み立てます。反対側を組み立てる際は、()内のパーツを使用します。

※図は説明のために、一部パーツを省略しています。※各パーツとの干渉を避けながら取り付けてください。



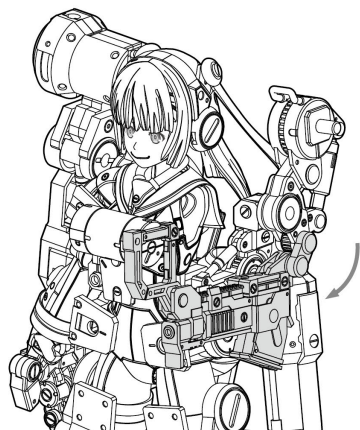
99

※【武器の持たせ方】で組み立てた左手を使用して握らせます。

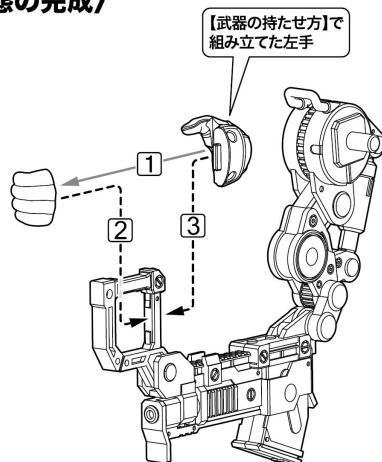
※反対側は右手を使用して同様に握らせませす。

※手首をグリップに握らせた後は、図、図を参考に交換します。

※図は説明のために、一部パーツを省略しています。

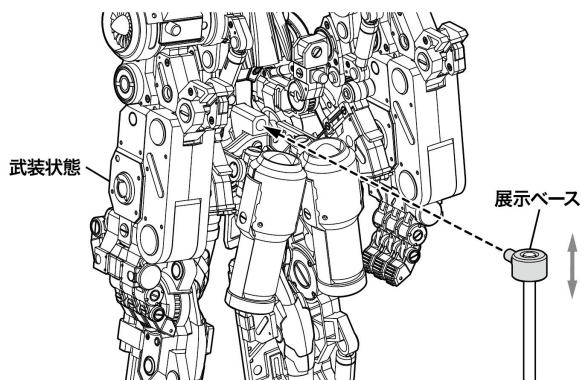


〈武装状態の完成〉



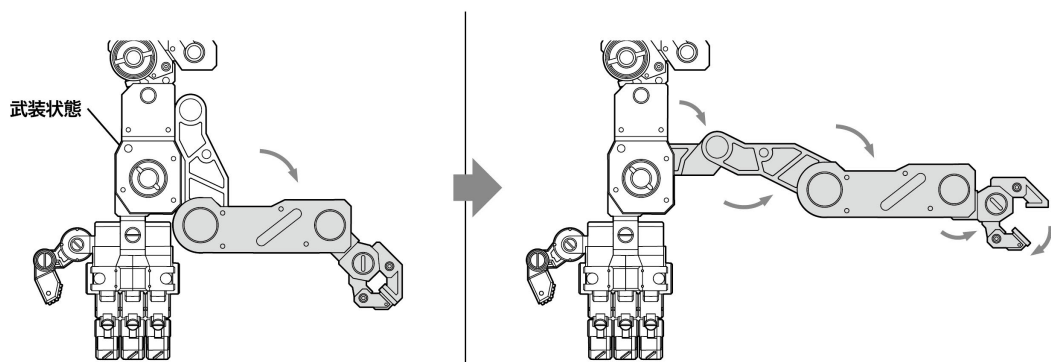
展示ベースの使用方法

※接続部は上下に動かすことができます。本体のポーズに合わせて、接続部の高さを調節してください。



サブアームの可動

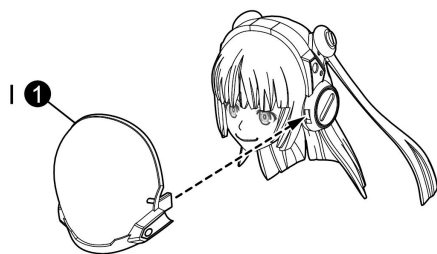
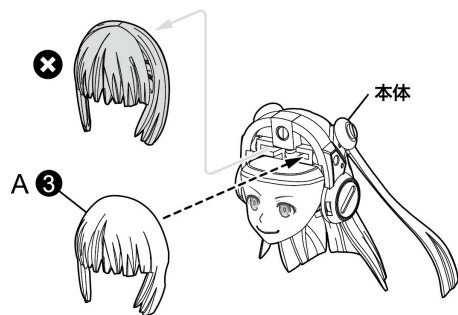
※サブアームは図のように引き出して、可動させることができます。※図は左側の説明です。右側も同様に可動させることができます。※図は説明のために、一部パーツを省略しています。



ヘルメットの装着

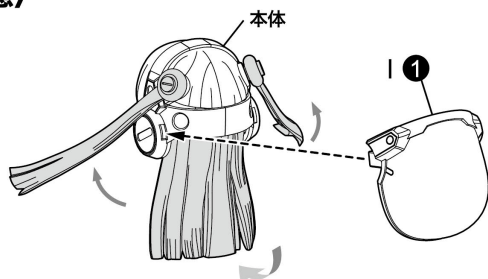
※頭部は、帽子なし状態にしておきます。
※図は説明のために、一部パーツを省略しています。

〈ヘルメット クローズ状態〉



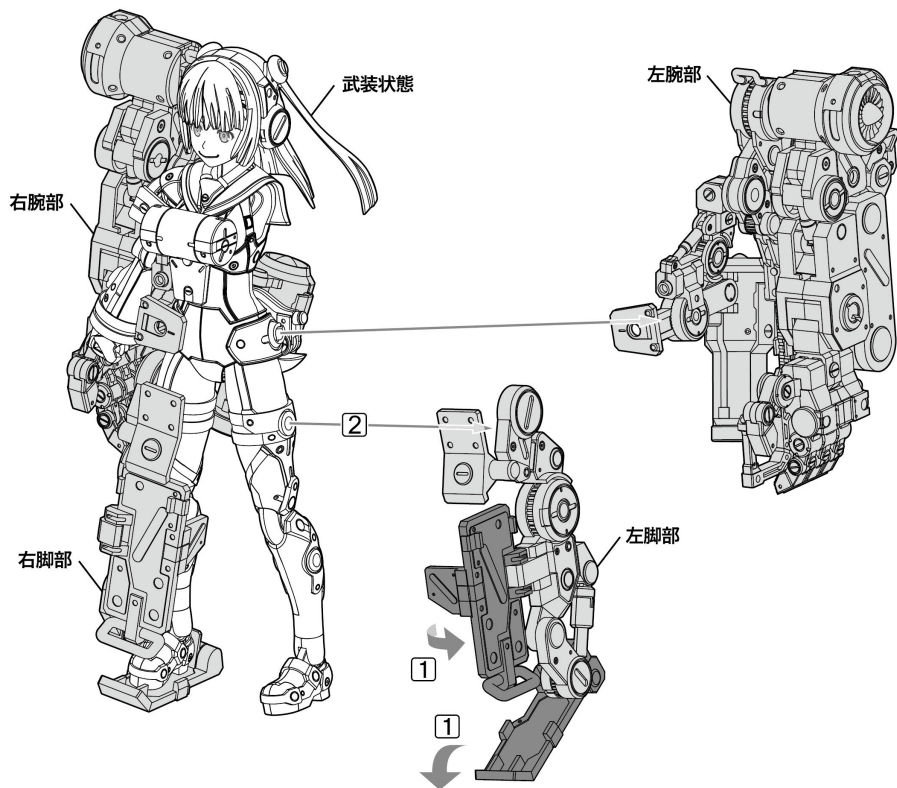
〈ヘルメット オープン状態〉

※ヘルメットを取り付けた後は、髪パーツを元の位置に戻します。

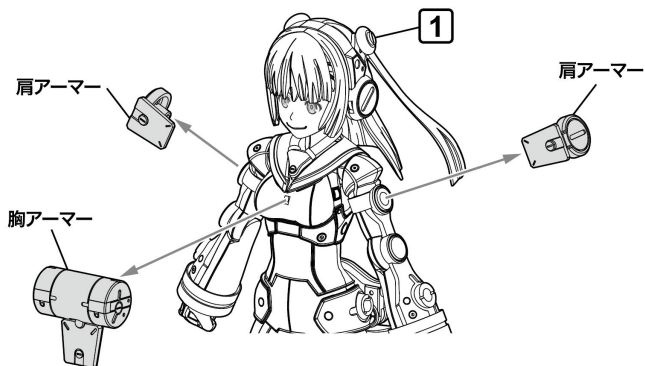


ライドビークルの組み立て

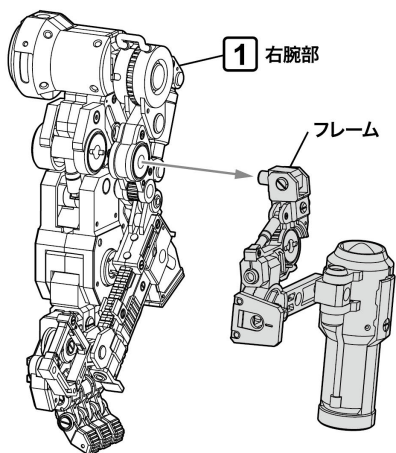
- 1** ※グリップに握らせていた手首は、あらかじめ取り外しておきます。※右側も同様に取り外します。
※各パーツとの干渉を避けながら取り外します。※図は説明のために、一部パーツを省略しています。



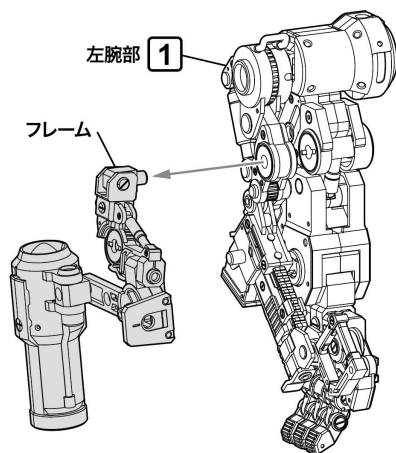
2



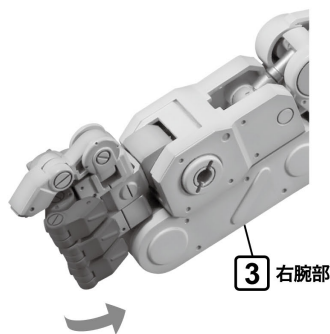
3



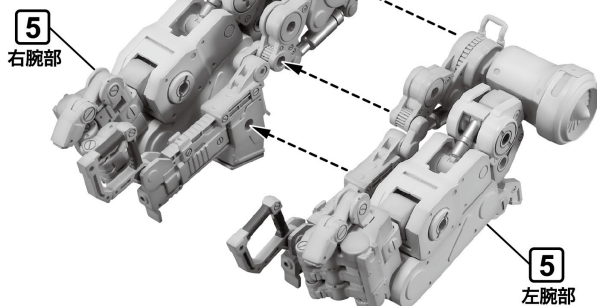
4



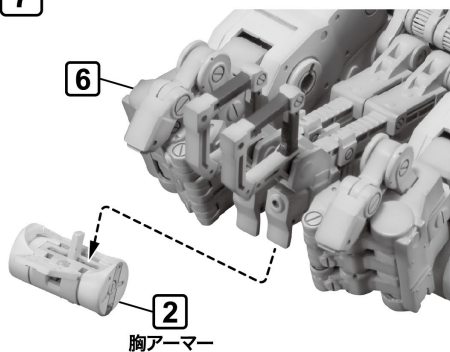
- 5** ※④左腕部も同様に变形させます。
※図は説明のために、一部パーツを省略しています。
※写真は全て塗装完成品を使用しています。



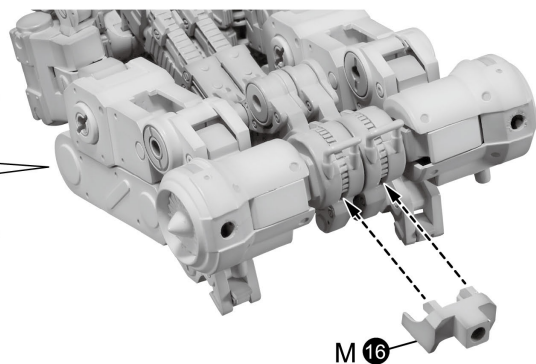
6



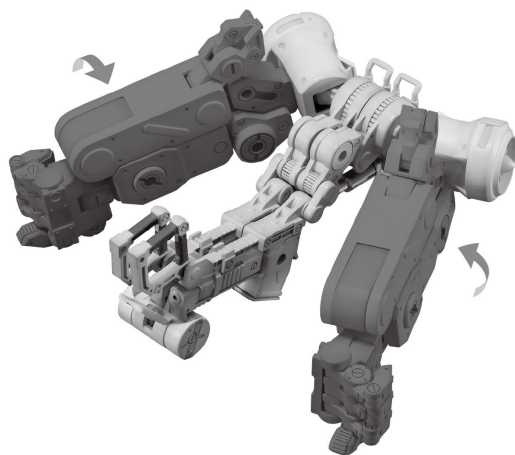
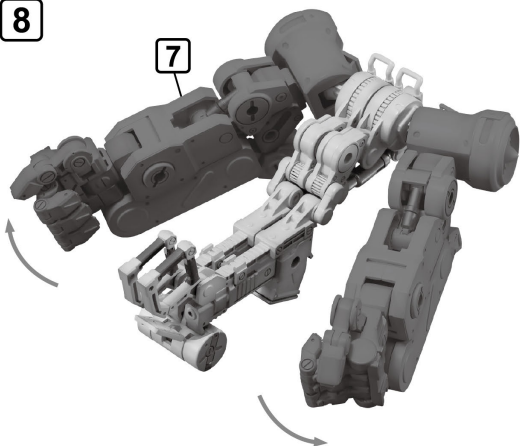
7



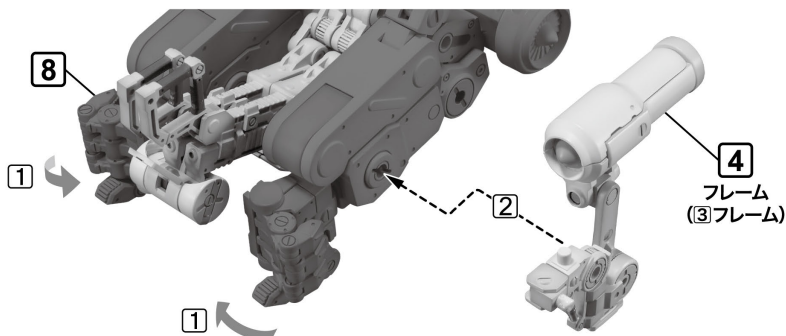
向きを変えます。



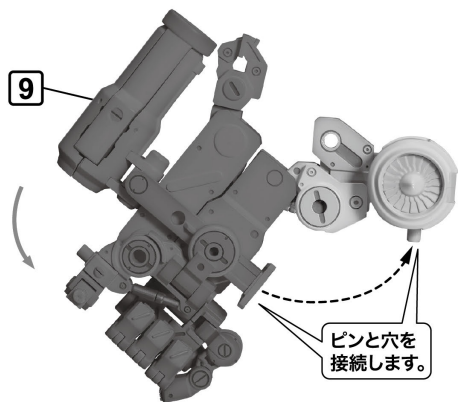
8



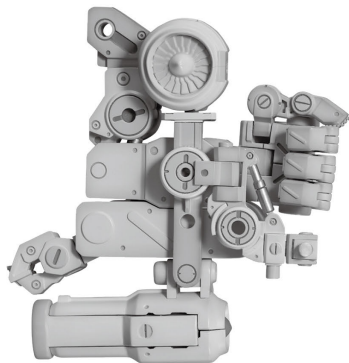
- 9** ※反対側も同様に取り付けます。反対側を組み立てる場合は、()内の番号のパーツを使用します。



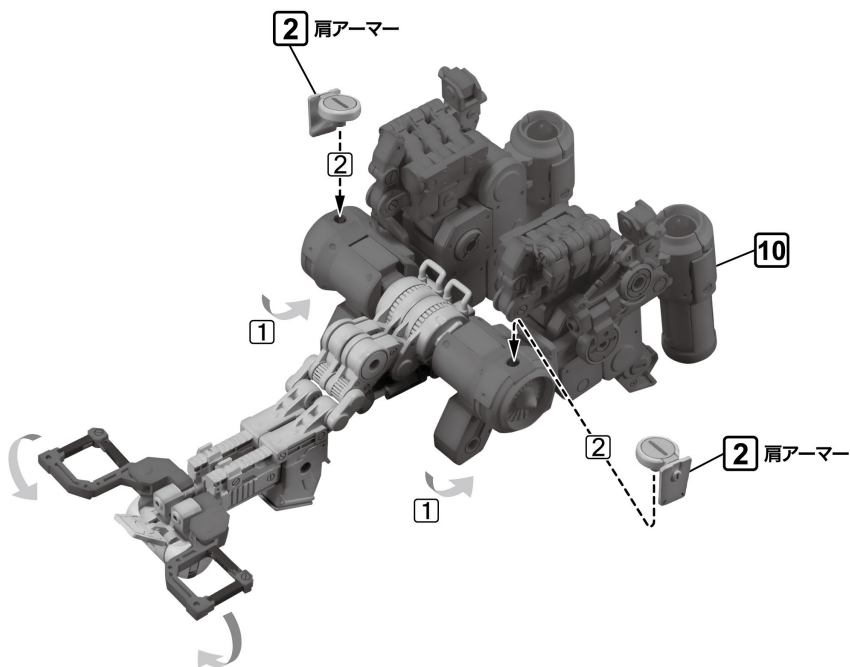
10 ※反対側も同様に变形させます。
※図は説明のために、一部パーツを省略しています。



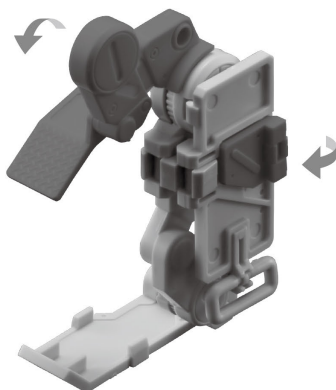
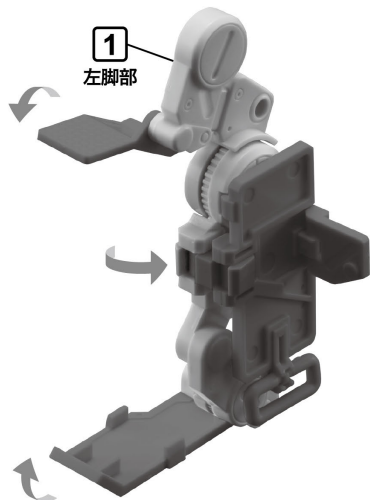
<变形させた図>



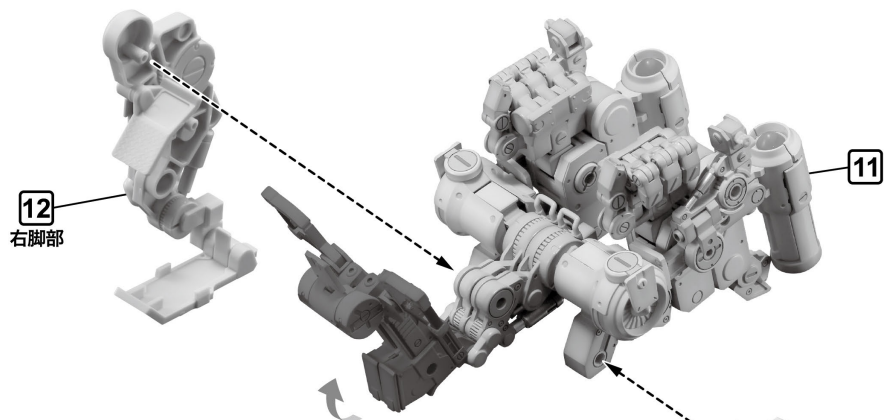
11



12 ※反対側も同様に变形させます。



13 〈ライドビークルの完成〉 ※ナイフをお好みの3mm径穴に取り付けることが可能です。



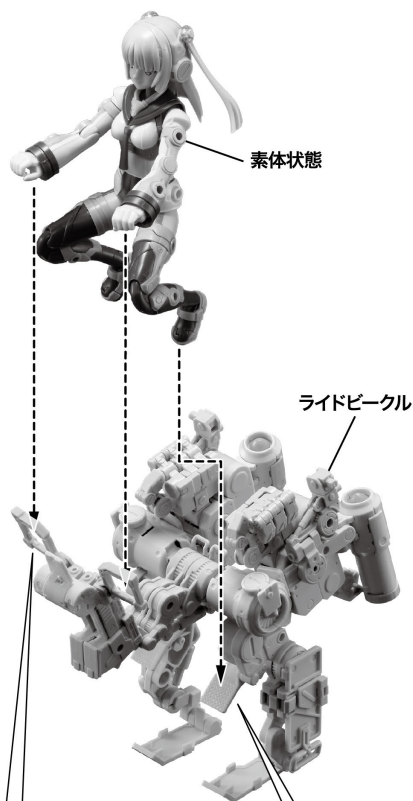
12
右脚部

11

12
左脚部

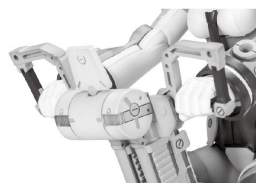
ライドビークルへの搭乗

※本体は素体状態へ組み換えておきます。
※写真を参考に各関節を調整してください。
※ナイフを素体状態の腰に取り付けた状態で搭乗させることも可能です。



素体状態

ライドビークル



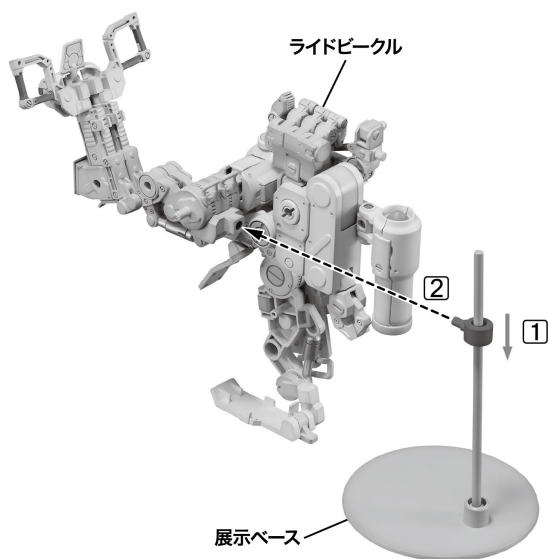
※写真と図を参考にグリップを持たせてください。反対側も同様です。



※写真を参考に足を乗せてください。反対側も同様です。

展示ベースの取り付け

※図は説明のために、一部パーツを省略しています。



ライドビークル

2

1

展示ベース

COLOR/DECAL GUIDE

※水転写デカルの位置を確認して貼ってください。
※水転写デカルの貼り方は、本書03ページをご参照ください。



頬紅

頬紅は、ピンク色のパステル（[ニューベル カラーパステル] ローズ014）を紙やすり（400番）で粉にして、短めの筆にとって軽く撫でるようにして彩色します。頬紅の後、頬の白のハイライトを入れるとより再現度が上がります。

①＝デカール番号

①～③の選択式

※②はイメージイラスト用です。



●＝Mr. カラーシリーズ(株式会社 GSI クレオス)

1 Mr. カラー /H-1 水性ホビーカラー : ホワイト

■＝ガイアカラーシリーズ(ガイアノーツ株式会社)

FG-01 フレームアームズ・ガールカラー : プラスチックフレッシュ

※こちらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等でお買い求めください。

※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。

髪 パープル

- 1/H-1: ホワイト (90%)
- 67/H-39: パープル (7%)
- 72/H-56: ミディアムブルー (3%)

肌

- 111: キャラクターフレッシュ (1) (80%)
- 112: キャラクターフレッシュ (2) (20%)
- または
- FG-02: ベースフレッシュ (100%)

グリーン

- 1/H-1: ホワイト (60%)
- 64/H-16: ルマングリーン (20%)
- 52/H-48: フィールドグレー (2) (10%)
- 80/H-35: コバルトブルー (10%)

グレー

- 1/H-1: ホワイト (65%)
- 13/H-53: ニュートラルグレー (25%)
- 29/H-17: 艦底色 (6%)
- 58/H-24: 黄橙色 (4%)

ホワイト

- 1/H-1: ホワイト (99%)
- 72/H-56: ミディアムブルー (1%)

ブラウン

- 44/H-27: タン (60%)
- 43/H-37: ウッドブラウン (40%)

ブルー

- 14/H-54: ネイビーブルー (65%)
- 1/H-1: ホワイト (35%)

グリップ ブルー

- 14/H-54: ネイビーブルー (100%)

胸部・ロケットランチャー センサー ブルー

- ベース
- 8/H-8: シルバー (100%)
- コート
- 50/H-93: クリアブルー (60%)
 - 46/H-30: クリア (40%)

シリンダー ゴールド

- 9/H-9: ゴールド (100%)

シリンダーシルバー

- 8/H-8: シルバー (100%)

ロケット弾頭



ロケット弾頭 レッド

- 79/H-23: シャインレッド (60%)
- 44/H-27: タン (40%)

※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、お勧めできません。

